

報道関係者各位

ワイハウ、プレユニ 22 春季開幕戦をゴールドスポンサーとして協賛 ～iBall・TechnicalPitch の現地販売、ミニゲーム大会を開催～

2022 年 4 月 1 日

会社名 THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社
代表者名 代表取締役社長 篠原 洋
(コード：3823 東証第二部)

THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：篠原 洋、以下「当社」）は東都大学野球連盟が開催する春季リーグ戦開幕戦について、ゴールドスポンサーとして協賛し、当社製品である 9 軸センサー内蔵野球ボールの iBall・TechnicalPitch の同製品を利用したミニゲーム大会を開催することといたしましたので、お知らせいたします。

【プレユニ 22 春季リーグ開幕戦について】

令和 4 年 4 月 2 日、3 日の 2 日間でプレユニ 22 春季リーグ開幕戦が大分県別府大興産スタジアムにて開幕されます。

約 90 年という長い東都大学野球リーグの歴史上、初めての地方開催の地で大分県が選ばれました。

一部リーグに所属する六大学が、春季リーグ開幕戦の勝利を目指し、激突します。

【TechnicalPitch のミニゲーム大会及び体験コーナー販売について】

本大会の試合インターバルにて、大分リトルリーグ 10 チームより各チーム代表投球者が TechnicalPitch を投球して頂き、球速・回転数を競うミニゲームを行います。球速・回転率はバックスクリーン上で投影を致します。

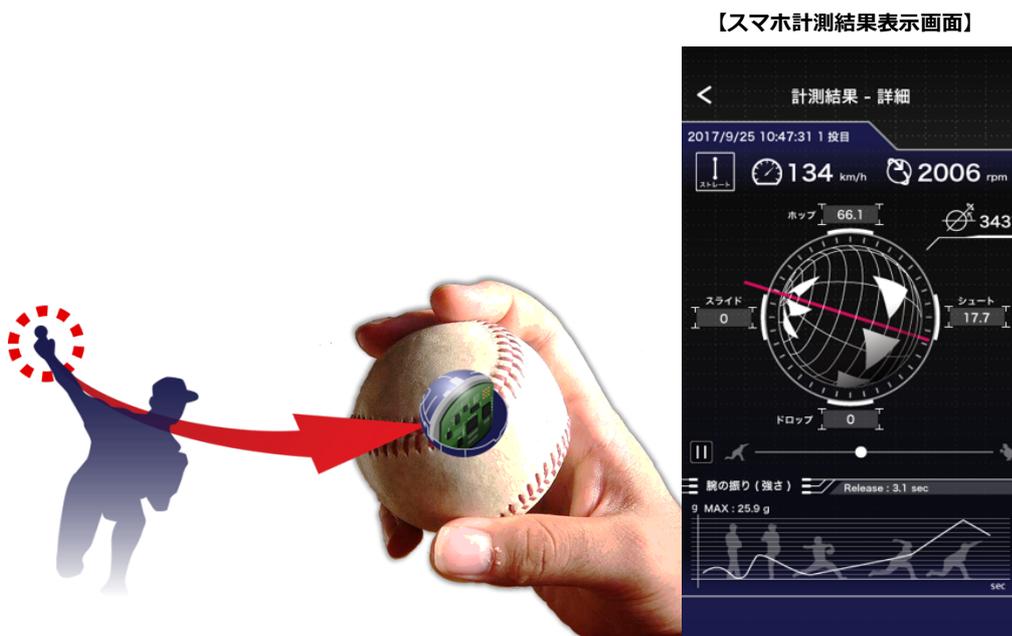
また、本大会中に特設ブースを設置し、TechnicalPitch の体験コーナーを行います。

“投げるだけで投球データの解析ができる”『TechnicalPitch』

『Technical Pitch』は、硬式野球ボールの中心部に9軸センサー※を内蔵したIoT製品です。ボール本体は、硬式野球ボールと同じ重量、同じ固さ、同じ素材で作られています。ボール本体を投げると投球データがスマートフォンに転送され、「球速、回転数、回転軸、球種、変化量、腕の振りの強さ」を計測し、専用サーバーで投球データの解析が可能です。

※3軸加速度センサー、3軸地磁気センサー、3軸角速度センサー

◇『Technical Pitch』公式サイト <https://technicalpitch.net>



投手が『Technical Pitch』を投げると、Bluetoothによってスマホに投球データが転送される。

【THE WHY HOW DO COMPANY 株式会社】

所在地：東京都新宿区愛住町 22 第3山田ビル

設立：2004年7月 上場：2006年10月 東証第二部（3823）

代表者：代表取締役社長 篠原 洋

事業内容：スマートフォン向けのサービス・ソリューションの提供、その他

URL: <https://twhdc.co.jp>

■本リリースに関するお問合せ先
当社ホームページのお問い合わせフォームをご利用ください
<https://twhdc.co.jp/inquiry/>